

6 形 転 造 盤

DYNA-ROL Form and Thread Rolling Machine Type 6



ねじの転造

ねじ溝を刻んであるローラを素材に押しつけ、ねじ山をもみ上げておねじを作る方法、すなわち、ねじの転造が、これまでのカッタで切削してねじを作る方法にかわり、ひじょうに広く行なわれるようになりました。これは、転造ねじが切削ねじに比べ強度がいちじるしく優秀であること

ロールダイスの山を精密に作ると、精度が高くて寸法のよく揃ったねじが容易に得られること

表面は美しい鏡面に仕上げられること

転造速度を上げて、面の荒れ、熱の発生、工具の振動が生じないこと

などの長所を持っているからです。

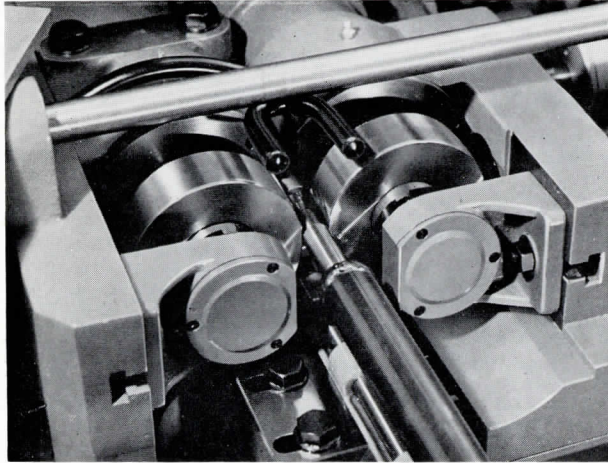
津上の転造盤

6形、15形、20形、25形、4つの形の転造盤は、創業以来ねじ関係の工作機械・測定器・工具の製作を中心として、発展してきた弊社が、長年積み上げた技術と経験と、すぐれた設備によって生み出した機械です。

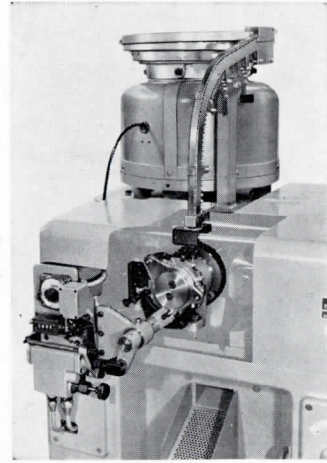
すでに3,000台に近い津上の転造盤が、国内の産業界はもとより、ひろく海外にも進出して活躍しているということは、そのまま機械の性能の優秀さを物語るものといえましょう。

特 長

- この機械は6トンの転造力をもって、外径45mm長さ60mm以下の、高精度ねじをはじめローレット、セレーションなどを量産するのに適しています。
- ロールダイスは、きわめて精密に研磨仕上げしてありますから、高い精度をもった製品を得ることができます。
- ロールダイスの材質は、多年にわたる研究の結果得られた特殊鋼(NR-1)を使用していますから、ひじょうに大きい耐久性があります。
- 油圧転造方式を採用していますから、美しい製品が得られロールダイスの損耗も僅少です。
- 転造力・転造時間および転造速度は、転造される製品の材質・形状および転造工程の組合せに応じて調整できますので、無理のない転造ができます。
- 製品の種類によって、素材自動供給装置を利用しますと、生産性はいちじるしく向上します。
- 操作はきわめて簡単で、だれでも容易に取扱うことができます。
- ねじのピッチがあらいつきには、素材が軸方向に歩く現象が生じますが、これを利用して通し転造を行うこともできます。
- 転造時間は、長時間運転のときでも電気タイマーで一定に保たれますから、大量生産の際の品質を維持することが容易です。



転造状況



素材自動供給装置

標準付属品

ロール軸変速用プーリ	1組
間隔片	1組
工具類	1組
グリースポンプ	1個
油差し	1個
工具箱	1個

特別付属品

ねじロールダイス	各種
素材支持刃	各種
ねじゲージ	各種
センター台	各種
素材自動供給装置	各種

要目

		mm	
転造できるおねじ	最大外径	45	
	最小外径	3	
	最大長さ	60	
	〃 特別注文の場合	80	
転造できる材料	ピッチ	0.5~2.5	
	最大引張強さ	100 kg/mm ²	
ねじロールダイス	最小伸び	8%	
	回転数 (2段階)	38, 58 rpm (50 Hz)	
	最大外径	150	
	穴の径	54	
	巾 (最大)	30, 40, 50, 60	
	主軸軸間の距離	最大 180 最小 125	
転造力	最大転造力	6 ton	
電動機	主軸駆動用	回転数	1,500 rpm (50 Hz)
		出力	1.5 kw
	油圧ポンプ用	回転数	1,500 rpm (50 Hz)
		出力	0.75 kw
工作油ポンプ用	回転数	3,000 rpm (50 Hz)	
	出力	0.15 kw	
大きさ	床面からロール軸中心までの高さ	860	
	所要床面積 (間口×奥行)	約1,130×905 mm	
	総高さ	1,010	
重量	製品重量 (電動機を含む)	約 1,230 kg	

※ 上記要目の中、転造できるおねじおよび材料の数値は、おのおのについての最大を表わしております。なお、特殊のものについてはご相談に応じます。